

高森高等学校 進路通信 1年生版

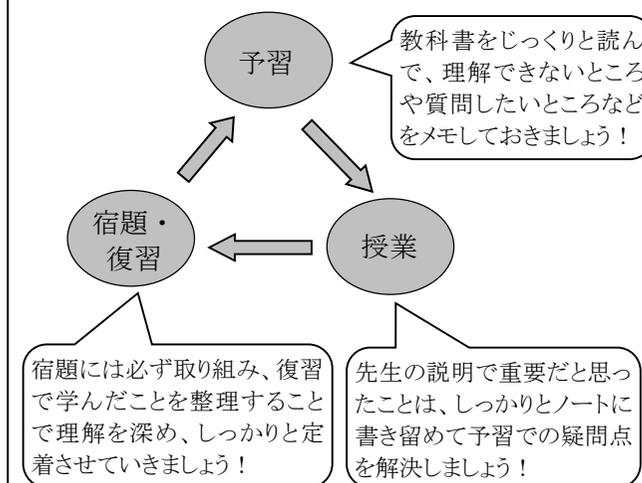
～「高校生」としての学習習慣を身につけよう～

そろそろ高校生活にも慣れてきた頃だと思います。毎日の授業や自宅学習にはしっかりと取り組んでいるでしょうか。

6月は、「高校生」としての学習習慣を確立するために大切な時期です。特に「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルを身につけていくことが大切です。これまでの学習習慣を振り返り、今後どのように改善すべきかを考えてみてください。

1. 「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルは身についていますか？

高校学習の「黄金サイクル」



毎日の授業をしっかりと理解するためには、左図のような「予習→授業→宿題・復習」の学習サイクルが最も効果的です。

予習でわからないところを明確にして、授業でその疑問点を解決し、学んだことや理解したことを宿題や復習に取り組んで整理することで、これから難しくなる高校の授業にもしっかりとついていくことができます。

高校の授業は、ただ「受ける」だけではなく「自分で考える」という意識を持って取り組むことが大切です。少しでも早くこの学習サイクルを身につけましょう。

2. 家庭学習時間はきちんと確保できていますか？

部活動が本格的に始まり、毎日忙しい人もいますが、家庭学習時間をきちんと確保して、期末考査に臨んで欲しいと思います。

【中間考査前の学習時間（単位：％）】

学習時間平均	1 学年	全 国
30 分以内	0	6.0
30 分～1 時間	7.5	17.8
1 時間～2 時間	27.5	14.2
2 時間～3 時間	40.0	31.6
3 時間～4 時間	10.0	22.2
4 時間以上	15.0	7.8



中間考査前の10日間に家庭学習時間調査を実施しました。その結果、平日2時間～3時間の人が最も多いことが分かります。また、高森高校では2時間以上の人が75%を占めていて全国平均を上回っています。しかし、気を抜かずに考査前には、しっかりと気持ちを入れ替えて、計画的に家庭学習を行いましょ。考査前学習時間の目標は「平日3時間」です！

3. 成績がよかった人・よくなかった人の学習習慣

成績がよかった人

- 毎日机に向かい、学習している
- 今後の平日の自主学習時間の目標を2時間以上と考えている
- 授業では板書以外にもノートにとる
- 読書の習慣が身についている
- 数学は宿題・授業の復習に必ず取り組み、応用問題も自力で解いている
- 英語の学習では、わからない語句があっても前後の文脈から意味を推測している

成績がよくなかった人

- 自宅学習をやったりやらなかったりという傾向がある
- 今後の平日の自主学習時間の目標を1時間未満と考えている
- 授業では板書を写すことが中心
- 読書の習慣が身につけていない
- 数学の宿題は完全にできておらず、問題演習への取り組みが消極的
- 英語の学習をほとんどしない

～各教科の成績アップのヒント～

国語

☆成績アップの学習習慣は、授業中のノートのとり方！

成績がよかった人が授業で重要だと思ったことをノートに書き込んでいっているのに対して、成績がよくなかった人は、板書を写すことに集中してしまう傾向が見られます。まずは、高校生としての授業態度をしっかりと身につけるようにしましょう。

数学

☆成績アップの学習習慣は難問への対応、宿題・復習への取り組み！

成績がよかった人は、宿題や復習を必ず行い、難しい問題にも自力で取り組む姿勢が身につけていますが、よくなかった人は、宿題などへの取り組みが十分でなく、難しい問題はすぐにあきらめてしまうようです。宿題・復習をしっかりと行い「自分で考えながら」問題を解く習慣を身につけることが大切です。

英語

☆成績アップの学習習慣は、平日の学習時間！

成績がよかった人では、平日30分～1時間の英語の学習時間を確保している人が多くいる一方で、成績がよくなかった人では、英語の学習時間がほとんどないようです。成績アップのために、家庭学習の習慣をしっかりと身につけましょう。



★7月1日～ 高校3年生に対する「求人票」受付開始
3年生の就職試験に向けた活動が、いよいよ本格化します！

★7月8日(土) 進研模試 総合学力テスト(1・2年) 総合学力記述テスト(3年)
3年生にとっては、6月マークテストとのドッキング判定の資料となります。
1年生にとっては、実力を計る初めての模擬試験です！